

地名をよるし

三十七 川 関



有漢町に「川関」という地名があります。東方の飯ノ山（五〇八メートル）のふもとに源を持つ有漢川の支流・川関川の流域に位置する地域であります。

東には吉備中央町（旧加茂川町）の溝部や福沢などがあり、北には備前、備中、美作の国境に位置する三飛峠（約四六〇メートル）が、そして旧落合町や旧北房町の宮地、入鹿高原などがあります。

川沿いに走る県道栗原有漢線は、土居から「川関」を通り、三飛峠を越え、栗原（旧落合町）へ抜ける主要な街道で、古くは「木山道」ともいわれ、木山詣の道でした。また旭川の川湊から上る瀬戸内の塩を買いに行く「塩の道」でもありました。今でも道の分岐点に草におおわれた「右

はびぜんかも 左八さく志う 木山道」と書かれた道標が残っています。

「川関」から東方には、吉備中央町加茂川との境に一段と高くそびえて、川関のシンボルになっている飯ノ山があります。

「川関」の中世は、戦国時代になって毛利の支配を受けたといわれ、飯ノ山には飯ノ山城址があつて、当時、重要な場所として飯山兵部尉が居城していた（「上房郡誌」ともいわれています）。

近世になると、慶長五年（元和三年（一六〇〇）〜一六一七）頃には幕府領となり、小堀氏が奉行として慶長の検地を行いました。この時の村高は三〇五石余となつています。後の「正保郷帳」（正保二・三年＝一六四五〜四六）

では、川関村の名が見えて、上有漢村の枝村となつています。寛永一九年（一六四二）から水谷氏の支配となって延宝（一六七三〜八一）の検地が行われ川関村の石高が五三〇四石余とあつて、慶長の頃より二二九石余も増加しています（「有漢町史」）。また、元禄検地（元禄七年＝一六九四）では七二四石余と記録されていて、水谷氏時代の二倍余増

加し、石盛も増加した上、元禄八年（一六九五）は凶作だったこともあつて農民の負担は増大し、大変な生活苦となつたため幕府に嘆願書を出しています（「前掲書」）。元禄期の川関村の屋敷数一六六、家持百姓数一〇二（「前掲書」）となつています。

その後、延享元年（一七四四）松山藩主石川総慶が伊勢亀山藩に転封となり「備中国御残領」となつて川関村は七二五石余で伊勢亀山藩領となりました。

「川関」地区の鎮守は弘仁元年（八一〇）本多義光の創建

といわれる諏訪神社でかつて月山に鎮座していたが、天正二年（一五七四）毛利の飯ノ山城攻撃で焼失したため寛文十一年（一六七二）現在地に再建したと伝えられています。鳥居の手前に「川関享保十」などの文字の見える手洗鉢が、そして「嘉永三戊三月吉日」とある石灯籠が立つて、地域の人々の信仰の厚さがしのばれるのです。

天明年間（二七八一〜八九）頃の庄屋綱島長蔵はききんで苦しんでいた農民救済のための中津井代官所へ直訴して成功したが、後、追放されたといわれ、今でも綱島屋敷跡の上に墓が立っています。

「川関」という地名の由来は、「川関」への入口付近の茶ノ木原地区の川の真中にある（現在道路の壁に埋もれている）大きな岩が川をせき止めていたので、この岩を川関岩と名付けたとか、下流の川が狭く交通を遮断していたので、川関と呼んだとかいわれています（「有漢町史」）。

「関」と付く地名は多く、関所、堰（川の流れをせき止めた所）溝、挟まった所（塞）などの意味が多く、いずれも「せき止める」の意味なのです。地元には伝わる由来説はどちらともこの意味に合っているのです。

（文・松前俊洋さん）



平賀市地区から飯ノ山方面を望む

と かん 図書館 だより 12月

高梁中央図書館

開館時間 9:00 ~ 17:00

☎ 2912



一般書 夢をかなえるゾウ

水野敬也:著
飛鳥新社

「お前なあ、このままやと2000%成功でけへんで」。夢をなくしたダメダメ・サラリーマンが、関西弁のゾウと出会った。言われるままに成功契約書を交わしたのはいいが…。笑って学べる成功小説!

児童書 だじゃれレストラン

中川ひろたか:文、高島純:絵
絵本館

「てんどんむし」「クラブかつどん」「ライスショット」「しょうゆうことするな」「フルーツアラドモ」「しらんプリン」など、お腹も心も笑顔でいっぱいになるだじゃれ絵本。

休館日

毎週木曜日の午後
3日(月), 10日(月), 16日(日), 23日(日), 24日(月),
12/29日(土)~1/3日(木) (年末年始)

ちいさいこへのや 図書館2階 14:30から

小学校低学年までが対象で参加無料。
親子での参加も歓迎です。

1日(土)	クリスマス会 (ボランティアグループ『ふきのとう』)
8日(土)	ビデオ「マッチ売りの少女」 おはなし会 (ボランティアグループ『おはなしたまてばこ』)
15日(土)	おりがみあそび 「いないいないばあサンタ」
22日(土)	きりがみあそび「牛乳パックのブーツ」

移動図書館

11日(火)	有漢生涯学習センター前 14:45 ~ 15:30 落合雇用促進住宅高梁宿舎前 16:20 ~ 16:50
14日(金)	玉川地域市民センター前 11:00 ~ 11:30 落合地域市民センター前 13:00 ~ 14:00 中国電力社宅前 14:30 ~ 15:00 松原地域市民センター前 15:30 ~ 16:00
18日(火)	津川地域市民センター前 11:00 ~ 11:30 高倉地域市民センター前 13:00 ~ 13:30 川面地域市民センター前 14:00 ~ 14:30
20日(木)	川上児童館前 14:15 ~ 15:15 備中地域局前 15:45 ~ 16:45
21日(金)	巨瀬地域市民センター前 10:30 ~ 11:00 中井地域市民センター前 13:00 ~ 13:30 宇治地域市民センター前 14:30 ~ 15:00 落合中二公会堂前 16:00 ~ 16:30

成羽図書館

開館時間 9:00 ~ 17:00

☎ 42 2589



児童書 ねずみくんとかくれんぼ

なかえよしを:作、上野紀子:絵
ポプラ社

かくれんぼするもの、このゆびとまれ!ねずみくんが、なかまたちとかくれんぼ。もういいかい?まーただよ。おにになったねずみくん、みんなを見つけれられるかな?

休館日 毎週月曜日, 12/29(土)~1/3日(木) (年末年始)

移動図書館「うぐいす号」

12月4日(火) 12月18日(火)

午前 9:00~12:00	市営星原住宅→ファミリーハイ ツ星原→鶴鳴保育園→市営栄 町住宅→妙見町堀江宅横→雇 用促進住宅→黒川商店(日名 地区)→枝中央地区→成美保 育園
午後 13:00~16:00	老人ホーム成羽川荘→成羽・ 山本地区→小泉・東地区→布 寄小学校→中野・迫地区→吹 屋保育園→吹屋小学校→向井 商店(坂本地区)→田原保育園